



茶道裏千家淡交会  
石川青年部

# お茶ログ

第9号 2017年10月

～お茶ログの由来～

“ログ”は航海日誌(logbook)の意味があります。たくさんの仲間と大きな船で出航し、航海を続けています。

利休居士道歌

その道に入らんと思ふ心こそ  
我身ながらの師匠なりけれ

ことば

私達は茶道の真の相を学び、それを実践にうつして、たえず己れの心をかえりみて、一盤を手にしては多くの恩愛に感謝をささげ、お互いに人々によって生かされていることを知る茶道のよさをみんなに伝えるよう努力しましょう。

一、他人をあなどることなく、いつも思いやりが先になつように

一、家元は親、同門は兄弟で、共に一体であるから、誰にあっても合掌する心を忘れぬように

一、道を修めなお励みつつも、初心を忘れぬように

一、豊かな心で、人々に交わり、世の中が明るく暮らせるように

青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

平成29年度・30年度石川青年部年間テーマ：「誰かの為」が「自分の力」になる

## 部長挨拶



平成29年度・30年度  
石川青年部部長  
矢口 周一郎

今年度も後半に差し掛かりました。先生方のお力添えをいただきながら様々な青年部活動を行ってきました。

今期のテーマは、“「誰かの為」が「自分の力」になる”です。誰かの為に行っている活動がその経験を通じて、いつしか自分自身の力にもなっていく事を信じ、これからも参加していただいた方には実りを、参加できなかった方には次回参加したくなる様な活動を目指していきたいと思えます。

来年度には石川青年部が主管となりまして、北陸信越ブロック会員大会の開催も予定されております。親先生、諸先輩の皆様には、これからも青年部に変わらぬご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 銀座の金沢呈茶

2月19日(日)【dining gallery 銀座の金沢】参加者人数92名(内会員12名)

東京・銀座にある金沢市のアンテナショップ、銀座の金沢が主催した「銀座の金沢丁酉初茶会」にて呈茶を行いました。石川県内から道具や主菓子などを用意し、金沢を感じてもらえるようおもてなしをしました。



金沢の風景をバックにお点前をしました

## 教養講座

4月23日(日) 第一回教養講座 茶碗作り【千寿窯】 参加者人数 17名 (内会員 16名)

富山県立山町にある越中瀬戸焼・千寿窯を訪ねました。講師の吉野弘紀氏(富山青年部部長)の指導の下、井戸形・筒形に分かれて、手びねりで作製しました。



工房見学の様子



みんな黙々と削りました



### 教養委員会 落合 乃理子

よく晴れた日曜の朝、富山までワクワクしながら向かいました。

越中瀬戸焼は430年の歴史があり、とても由緒ある焼き物だということを知りました。立山に抱かれた窯元でリラックスした雰囲気を楽しみながら茶碗作りができました。

講師の吉野さんは、茶の湯のことを踏まえてアドバイスくださったので、このお茶碗でお抹茶を飲むのだというイメージを持ちながら制作できたと思います。

手びねりは初めてでしたが、先生の丁寧な指導の下なんとか形にすることができました。焼き上がりが楽しみです。

## 白山茶会

2月5日(日)【白山比咩神社】 参加者人数 136名 (内会員 16名)

白山比咩神社では、毎月第1日曜日を主に、ご祈祷・ご参拝にいらっしゃる方々へ呈茶が行われています。2月は石川青年部がご奉仕し、気軽にお茶を楽しめたと喜んでいただきました。



奉納された大福でおもてなしをしました



## 竹溪会

7月15日(土)【つる幸】 参加者人数 12名 (内会員 6名)

竹溪会は石川県内の茶道愛好者で結成され、数奇者の方々のご厚意で石川青年部も参席させていただいております。2ヶ月に1回開催されるお茶会は、席主が順番に代わり、今回は「涼」をテーマに石川青年部が担当しました。



## 第73回金沢市工芸展呈茶

3月1日(水)～3月6日(月)【めいてつ・エムザ】参加者人数1427名(内会員66名)

金沢市工芸展は金沢市の工芸の振興に貢献することを目的とした展覧会です。今年も6日間にわたり会場内に設けられたお茶席で、お客様をおもてなしさせていただきました。



今年は立礼席でお出迎えしました



## わんぱくフェスティバル

5月5日(金)【いしかわ子ども交流センター】参加者人数160名(内会員10名)

毎年こどもの日に行われているわんぱくフェスティバルにて、子どもたちやそのご家族など幅広い年齢層の方に気軽にお茶を楽しんでいただきました。

ジュニア委員会 北田 加代子

客として見に来ることはあったのですが、今回はお手伝いすることができて、とても勉強になりました。

他の行事とは違い、お子様のお客が多いので、水屋では薄くしたり少し冷ましたりしてお抹茶を用意しました。気軽に抹茶体験ができるので、親子で作法を確認しながら楽しむ姿が見られました。



鯉のぼりを飾り付けしました



「かぶとだ!」「かわいい～」と好評でした

## 子どもお茶を楽しむつどい

6月18日(日)【いしかわ子ども交流センター】参加者人数51名(内会員10名)

子どもたちにお茶を身近に感じてもらおうと、毎回季節の趣向を取り入れながら、お茶に親しんでいただいています。今回は茶筌振り体験と七夕飾りを行いました。



自分で点てたお茶も美味しいね



シャカ  
シャカ  
楽しい

## 会員茶会 ～青逢茶会～

5月28日(日)【本因寺】参加者人数62名(内会員48名)



今年の会員茶会は石川青年部発足50周年記念大会の際、ご協力いただいた学校茶道の学生の皆様もお招きしました。「青逢茶会(あおぢゃかい)」と題し、青葉の時節、青年部らしさ、学校茶道の学生の皆様との出逢いの喜びを表し、薄茶でおもてなしをしました。

### 立礼席(点茶盤)

「男川」をテーマに力強さや荒々しさをイメージする道具でお出迎えしました



早瀬(吉はし製)



#### 茶会委員会 喜多 佳子

立礼席では会員・学校茶道のお客様に世代を超えて、一緒に笑い合う互いの顔を見ながら和やかに会話をしてお茶をいただいてもらいたい・・・との思いを込めて、お題を書いた「くじ」を用意させていただきました。好きなお点前や金沢のスポット、出身地の自慢等といったお題を基にしたお話に席が和み、お客様の笑顔があふれた時、荘厳なシルクロードと加賀友禅の襖に包まれた本堂広間に風が吹いたように感じました。この時、私たち委員の思いが叶った！！と喜びを感じました。



渡り廊下を通過して次のお席へ

キラキラ光る新緑とクルクル  
回る風車が出迎えてくれました



### 茶箱席

舟の菓子器や灯籠を折り紙で作る「女川」をイメージできるよう趣向を凝らしました



卯の花点前でおもてなしをしました



#### 茶会委員会 街道 由美子

今回初めて茶会委員として会員茶会に参加しました。2席あるお席のうち、茶箱席を担当し、亭主と点前を一度ずつ経験させていただきましたが、どちらも緊張しすぎて周りが見えず、正客や連客の皆様の暖かいフォローのお陰でなんとかやり遂げることができました。山積みの反省点は次回にリベンジ！の予定です。諸先輩方から受け継いだもの、青年部と縁があるもの、これまでの青年部活動で作成したものでお道具を取り合わせた和やかなお席で、一期一会を共にできたこと、また、茶会委員ならではの貴重な経験ができたことに深く感謝しております。ありがとうございました。

## 宮崎寒雉ふる里茶会

6月18日(日)【明王院】(受付・茶席)【地福院】(点心席) 参加者人数 332名(内会員12名)

明王院がある穴水町中居地区はかつて鑄物の生産で栄えた所で、釜師宮崎寒雉ゆかりの地です。茶席は当代宮崎寒雉ご夫婦が亭主をされ、青年部は茶席や点心のお運びをお手伝いしました。



地元の方々も大勢参加されました

## のと里山空港呈茶

平成18年4月から旧七尾青年部と旧能登青年部の合同で始まり、今年で11年目になります。のと里山空港をご利用になる方にお茶と季節のお菓子を楽しんでいただいています。

5月5日(金) 参加者人数 360名(内会員14名)

のとクリスマツツジフェスティバルとともに開催されました。ゴールデンウィーク期間中ということもあり、多くの方にお茶を楽しんでいただきました。



7月9日(日) 参加者人数 450名(内会員9名)

のと里山空港開港14周年記念イベントとともに開催されました。日本航空大学の学生たち、日本航空高等学校石川の生徒たちのご協力のもとおもてなしをすることが出来ました。



葛まんじゅう(古野屋製)



短冊に願い事を書いてもらいました

### 奉仕・地域交流委員会 正村 浩子

毎年恒例行事に伴い、私たち青年部は端午の節句の設えで呈茶席を担当しました。

発着ロビーではイベントとともに集う地元のお客様や飛行機発着の待ち時間のお客様で賑わいました。

今年もたくさんの方にひとときの思い出になればよいなと思い、おもてなしさせていただき、お客様と和やかな時間を過ごすことができました。



## 特別表彰の報告

### 青年部会員特別表彰（指導者の部）

受賞者 大島宗広氏



昨年12月3日（土）、淡交会青年部第55回全国代表会議にて、日頃より茶道教授者として後進の指導、育成に顕著な功績を挙げた青年部会員が御家元より特別表彰されました。全国で5名選ばれた中のお一人です。

昨年、御家元から表彰を頂きました。御家元に「青年部“も”頑張って」、そう言われたのは2014年の6月でした。当時私は青年部会員ではありませんでした。そういった理由で再々入会したのが2015年です。不良会員ですから青年部に対しては何も貢献できていませんが、そんな私に賞が頂けたわけです。また当日は御家元より「頑張って」とお声を頂きました。これは頑張らないわけにはいきません。なのでこれから私なりに青年部を頑張っていきたいと思っております。

## 北陸信越ブロック国際交流事業

6月23日（金）～26日（月）国際交流事業 in 台湾

北陸信越ブロックは2018年に50周年を迎えることを記念し、台湾の淡交会北投協会、台北協会、他多くのご協力をいただき国際交流事業を開催しました。40名（内石川青年部12名）が参加、お茶を通じて文化交流を行い、茶の湯の良さを改めて知る機会となりました。

### 河井 利浩

メイン行事のお茶会は北投協会の皆さんもお手伝いされました。茶道に対して熱心に取り組む皆さんの姿を見て、とても刺激をうけました。また、茶道を通じてご縁や経験ができる青年部活動は貴重だと再認識しました。初対面の方とも楽しく過ごせた有意義な4日間で、これからもこの活動をつないでいきたいと感じています。お茶会や観光の様子は北陸信越ブロックのホームページをぜひご覧下さい。（または私にお尋ね下さい！）

### —入会案内—

【入会資格】50歳までの裏千家茶道愛好者の方。  
【入会方法】推薦者（淡交会の正副支部長・支部顧問、終身正会員以上の教授者、学校茶道指導者いずれかの推薦を得てください。）を通じて、青年部の連絡事務所へ申し出ます。裏千家ホームページからも申し込みます。  
(<http://www.urasenke.or.jp/>)  
【年会費】25歳までは1,000円。26歳以上は3,000円。

## 平成29年度下半期行事

◆白山登山室堂呈茶	8月11日（金）～12日（土）	白山室堂広場
◇子どもお茶を楽しむつどい	8月20日（日）	いしかわ子ども交流センター
◆教養講座 ～蒔絵体験～	9月10日（日）	山中うるし座（山中漆器伝統産業会館）
◇青年部茶会 ～月兎茶会～	9月17日（日）	金沢卯辰山工芸工房
◆第15回全国藩校サミット金沢大会呈茶	9月30日（土）	石川県立音楽堂
◇千代女全国俳句大会呈茶	10月 7日（土）	千代女の里俳句館
◆石川支部物故会員追善法要と茶会	10月 8日（日）	月心寺
◇子どもお茶を楽しむつどい	10月15日（日）	いしかわ子ども交流センター
◆のと里山空港呈茶	10月15日（日）	のと里山空港
◇卒業茶会	11月26日（日）	耕雲庵
◆七尾月釜	12月10日（日）	寄合い処みそぎ
◇子どもお茶を楽しむつどい	12月17日（日）	いしかわ子ども交流センター

※行事の日程、内容は変更になることがあります。

発行責任者：茶道裏千家淡交会 石川青年部部长 矢口 周一郎  
編集責任者：広報委員長 谷内 純世  
広報委員：河井利浩、戸出大輔、西田文代、橋本章子、  
福田幸子、宮崎 匠、村井江莉、吉田美々

茶道裏千家淡交会青年部北陸信越ブロックホームページ

URL <http://www.hokurikushinetsu-seinenbu.org/> HPリニューアルされました

### 編集後記 &

今期、最初の「お茶ログ」です。制作に携わり、行事の多さに忙しさを感じると共に、学ぶ機会がたくさんあることを改めて感じました。会員の皆さんに「楽しみ！」と思ってもらえるようお茶ログを制作したいと思います。

広報委員一同